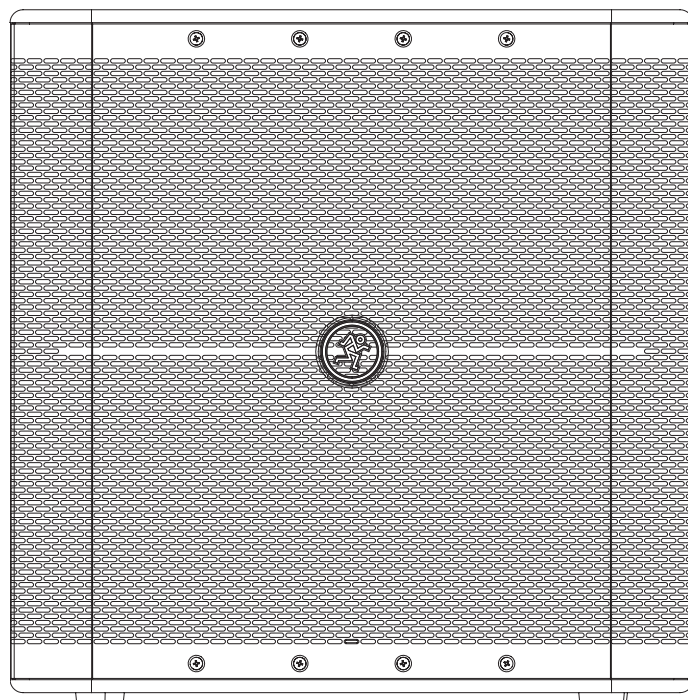
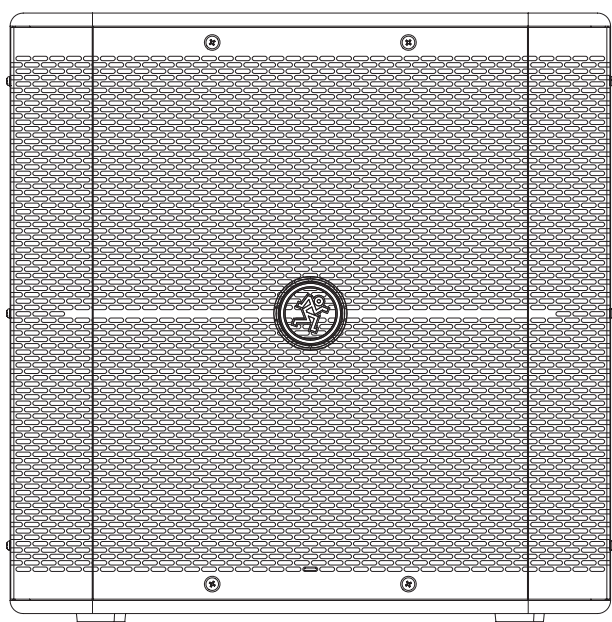




THUMP115S THUMP118S

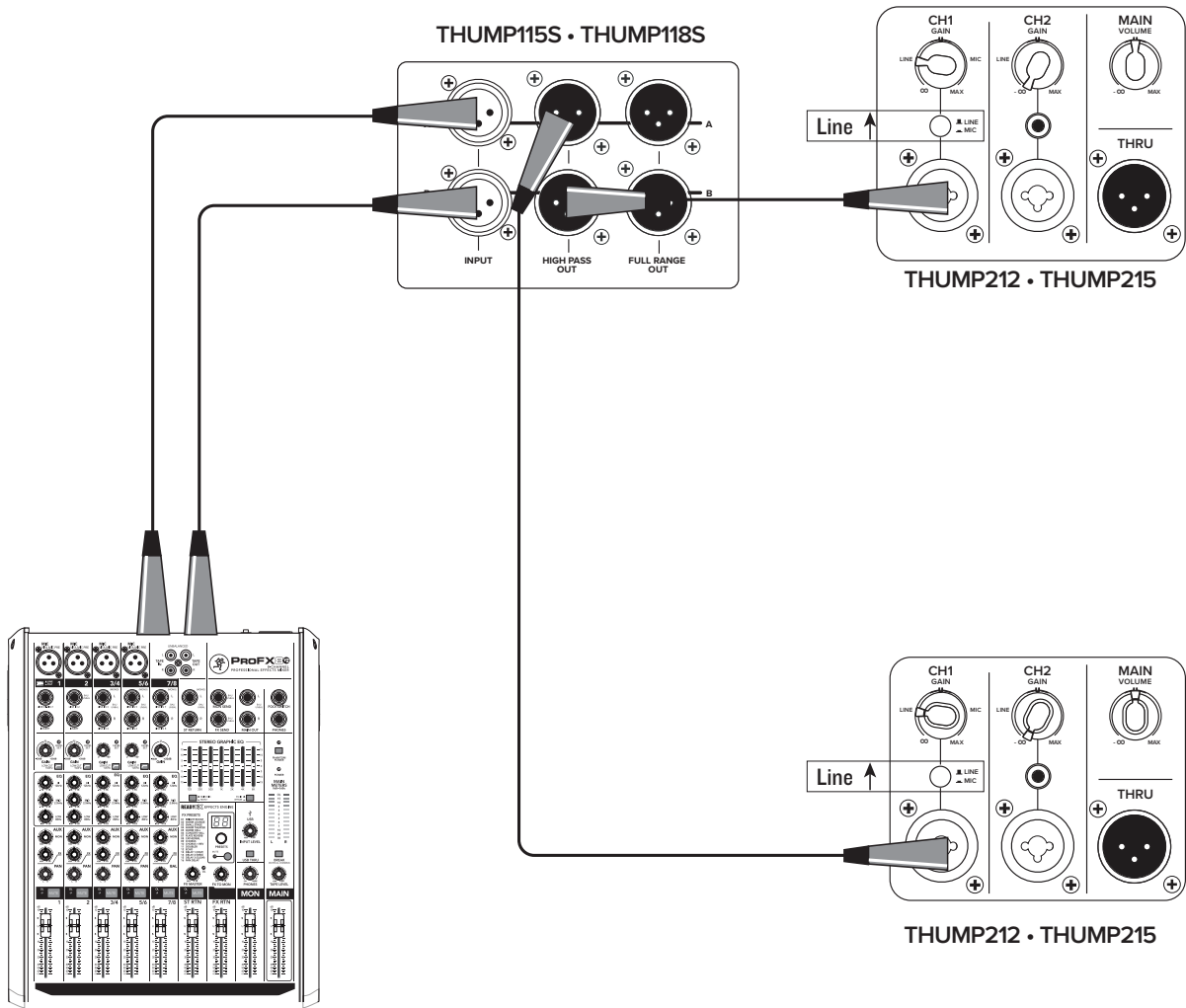
1400W POWERED SUBWOOFERS

クイックスタートガイド

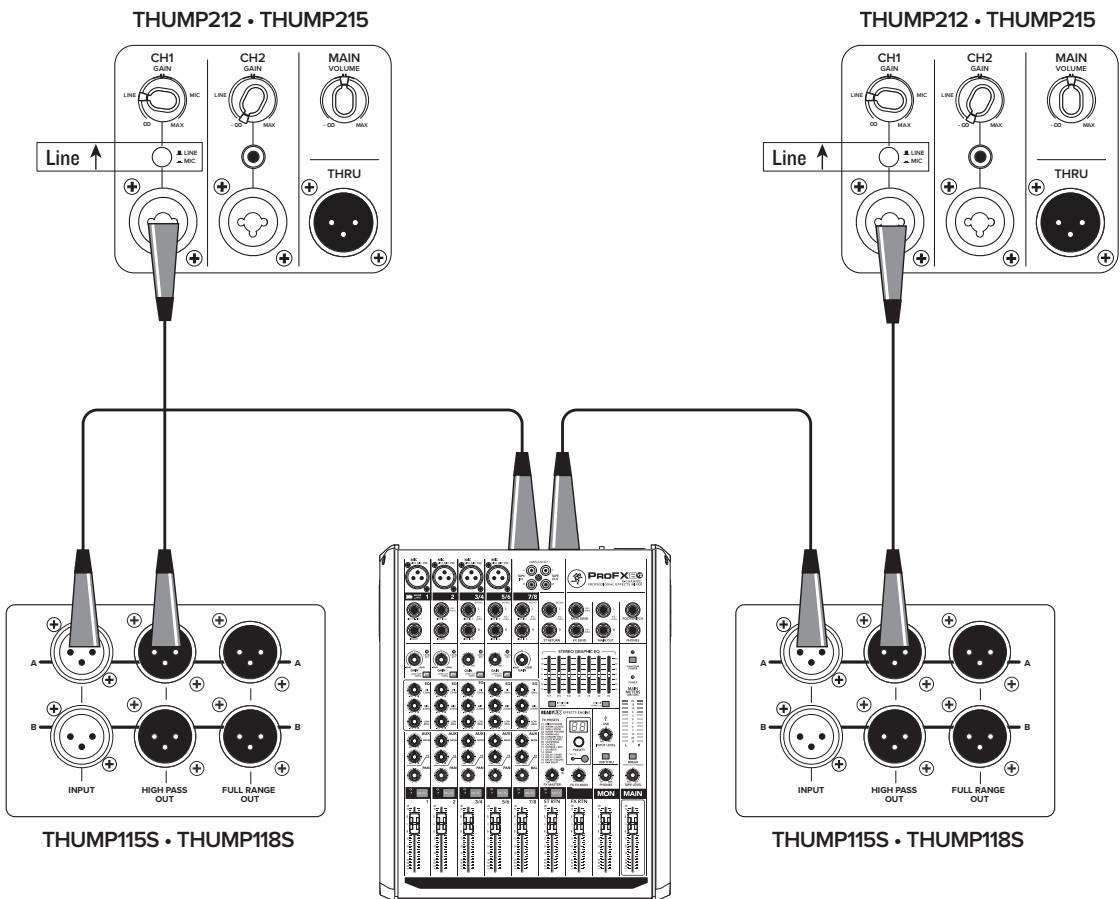


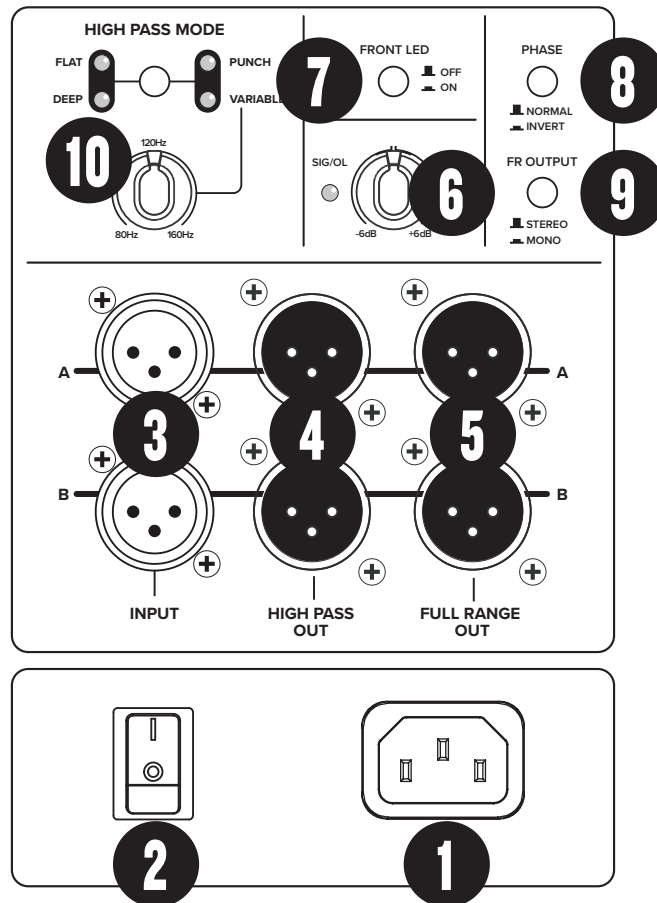
接続例

1本のパワードサブウーファーPAシステム



2本のパワードサブウーファーPAシステム





背面パネルの仕様

- 電源コネクタ** 付属のAC電源コードをこのIECジャックに接続します。付属のAC電源コード以外は使用しないでください。
- 電源スイッチ** Thump115S/118Sの電源のオン/オフを切り替えます。電源がONになった場合は本体のフロントにあるLEDが点灯します。
- 入力コネクタ** ミキサーからモノラルもしくはステレオL/Rのラインレベルの音源を接続します。一般的にステレオ接続する場合、AにLをBにRを接続してください。マイクは接続できません。
- ハイパス出力** フルレンジのメインスピーカーを接続します。Aに接続した音源はAから、Bに接続した音源はBから出力されます。
- フルレンジ出力** サブウーファーを追加する際はここから接続します。Aに接続した音源はAから、Bに接続した音源はBから出力されます。
- GAINノブ** 入力レベルの感度を調整します。SIG/OL LEDが常時赤色に点灯している場合はこのノブを下げてください。この作業を行わず過大入力が続いた場合に発生する不具合は保証修理対象外となります。
- メインLEDスイッチ** フロントパネルのLEDのオン/オフが切替えられます。
- 位相変換スイッチ** このスイッチを押すと位相が逆相となります。低域の明瞭度が低いと感じた時にこのスイッチを試してみるといいでしょう。
- ステレオ/モノスイッチ** フルレンジ出力から出力する音源をステレオL/Rにするのか、サミングモノにするのか選択するスイッチです。
- ハイパスモード** ハイパス出力に接続したメインスピーカーと本機の出力を最適化するモードです。**FLAT**: Thumpシリーズと組み合わせて使用する際に選択してください。**DEEP**: DJイベントなど低域がもっと欲しい時に選択してください。**PUNCH**: 素早い低域を再生します。フルバンドドライブなどに最適です。**Variable**: 下のノブでクロスオーバーポイントを自由に設定ができます。(80Hz~160Hz)

まずはじめに

- マニュアルの重要な安全注意事項を読み、理解してください。
https://mackie.com/img/file_resources/THUMP_SUBS_2022_OM.pdf
- 接続機器すべての機器の電源がオフになっているのを確認したのち、ケーブルの接続を開始します。マスターボリューム、レベル、ゲインコントロールがすべてオフになっていることを確認してください。
- ミキシングコンソール(または他の信号ソース)からの出力を本機のリアパネルのインプットに接続します。本機のハイパス出力をフルレンジスピーカーの入力端子とを接続します。本機のGAINノブはUの位置に設定してください。
- 同時に使用するフルレンジスピーカーのレベルノブもUの位置に設定してください。
- 電源ケーブルをサブウーファー/ラウドスピーカーのIEC電源コネクタにしっかりと押し込み、もう一方の端を電源コンセントに差し込みます。アースは必ず取ってください。
- ミキシングコンソール(またはその他の信号ソース)の電源をオン
- サブウーファーの電源をオン
- ラウドスピーカーの電源をオン
- スピーカーに接続した音源やミキサーのレベルが適切に設定されているかを確認
- 音源を再生しミキサーのフェーダーを適切な位置まで上げる

製品仕様

Quick Start Guide

	THUMP115S	THUMP118S
周波数特性 (-10 dB)	36 Hz – 180 Hz	30 Hz – 150 Hz
最大音圧レベル SPL Peak	131 dB	132 dB
トータルシステムパワー	1400 watts peak	
LF Driver ・ アンプ仕様	15 in / 381 mm ドライバーユニット 1400 watts peak Class D パワーアンプ	18 in / 457 mm ドライバーユニット 1400 watts peak Class D パワーアンプ
入力	XLR3ピンメス x2	
出力	XLR3ピンオス x2 (ハイパス) XLR3ピンオス x2 (フルレンジ)	
電源仕様	100-240V~, 50-60 Hz, 75W	
保護回路	ピークおよびRMSリミッティング、電源およびパワーアンプ過熱保護回路	
寸法 (H x W x D)	18.5 x 18.0 x 23.0 in 470 x 457 x 584 mm	21.0 x 20.8 x 24.0 in 533 x 528 x 610 mm
重量	54.5 lb / 24.7 kg	66.5 lb / 30.2 kg

予告なく仕様変更する場合がございます